

成長基盤強化に資する新たな融資ファンドの創設について

株式会社みずほ銀行（頭取：佐藤康博）は、日本経済の成長基盤強化に向けた取り組みを加速・活発化させるべく、総額 1 兆円の融資ファンド（融資枠）を設定し、幅広いお客さまの成長資金ニーズに積極的に対応します。

1. 融資ファンドの概要

総額	1兆円
取扱期間(予定)	2014年4月1日～2015年3月31日
金利条件	固定金利

* ご融資には当行所定の審査がございます。審査の結果によっては、ご希望にそいかなる場合がございます。総額に到達した場合は、取扱期間にかかわらず終了となります。

2. 融資ファンド設定の趣旨

<みずほ>は、『日本、そしてアジアと世界の発展に貢献し、お客さまから最も信頼される、グローバルで開かれた総合金融グループ』を標榜し、日本産業の競争力の強化に貢献すべく、お客さまへの積極的な資金供給や、成長戦略に対するサポート等に取り組んでいます。

今般、日本銀行より「成長基盤強化を支援するための資金供給」制度にかかる見直しの骨子が発表されたことを踏まえ、当行では弾力的な金利設定による幅広いお客さまへの資金供給に、これまで以上に積極的に取り組んでいきます。

3. 融資ファンドの対象分野(例示)

<ul style="list-style-type: none">・環境・エネルギー事業・医療・介護・健康関連事業・高齢者向け事業・農林水産業・農商工連携事業、・社会インフラ整備・高度化事業・資源確保・開発事業・文化事業（コンテンツ・ファッション等）・観光事業・地域再生・都市再生事業・住宅ストック化支援事業・防災対策事業・保育・育児事業	<ul style="list-style-type: none">・環境保全設備投資・ハートフル投資*・雇用支援・人材育成・大学・研究機関における科学・技術研究・研究開発・起業・事業承継・新規事業参入・事業転換・事業再編・アジア諸国への投資・事業展開
---	---

*高齢者・障がい者雇用促進を支援するためのバリアフリー投資等

以上